

自主・友愛・剛健

来年こそは、大きな笑い声が学校中に響きますように…

あっという間に令和3年も終わろうとしています。新型コロナウイルスの感染も一定期間落ち着き、岡山県内の感染者も“0人”の日も増えてきました。しかし、オミクロン株流行や年末年始の人の動きによる第6波の危険性、更にインフルエンザの流行と、まだまだ心配はつきません。ご家庭でも引き続き感染拡大防止にご協力ください。

保護者の皆さまには、21日からの三者懇談、学校評価アンケートの実施につきまして、大変お世話になりました。皆さまよりいただきました意見をしっかりと分析し、3学期に生かしていきたいと思いません。また、本年度も行事を含む教育活動の突然の変更に際しましても、ご理解・ご協力をいただきましたことに重ねて感謝申し上げます。

さて、4月から学校での生徒の様子を見てみると、相変わらずマスクで顔の半分近くが隠れていますが、それぞれが成長しようとしていることがよくわかります。一番に感じることは“心地よい反応”が増えていることです。先日朝、校門に立っていて女子生徒2人が道の反対側に渡ってすぐ戻ってくるのを見かけて、「何かあったん？」と聞くと「鴨がいたので…」とニッコリ。何気ない言葉のやりとりで、その日1日ほっこりしました。人に出会ったり、人に声をかけられたときにどのように“反応”するのか。自分の思いなどを他人に伝えることって、結構、難しいことだと思います。しかし、たとえ目だけであっても、言葉には出さなくても、少しの仕草や表情によって心地よい思いをさせてもらっています。そんな時、十分ではないですが、私はできる限りわかりやすく“反応”しようと思っています。家庭でも学校でも地域でも、子どもたちの



中央中学校前の川の“鴨”

『笑顔』と『元気な声』が大人にパワーを与えてくれます。もちろん多くの悩みを抱えている子どもたちもたくさんいます。私たち大人がしっかりと“心地よい反応”を返してあげたいものです。

今年一年大変ありがとうございました。来る年がよい年でありますように祈念しております。



“2年生家庭科”と“S4”が、『シトラスリボン』を作成しました…

2年生が家庭科の授業で、そしてS4(生徒ボランティア)が作成した『シトラスリボン』を、町役場・社会福祉協議会・亀甲診療所・関医院の4カ所に謹呈しました。校内でも、生徒の“差別”“偏見”に対する意識の向上に役立ったと思います。送らせていただいた各機関の広報紙等にも掲載していただきました。ありがとうございます。
※「シトラスリボン」とは、新型コロナウイルス感染症の患者や医療従事者などの差別や偏見の防止を目的としたものです。



【1月の主な行事】※詳細につきましては、“中央中学校ホームページ”をご確認ください
7日：3年校内テスト 11日：始業式、1・2年課題テスト 12日：3年面接練習
14日：専門委員会 19日：職員会議 20・21日：3年学年末テスト
※進路関係は進路予定表を…

3年生が『着付け教室』を開催しました！

12月3日に、ボランティア講師の方を迎えて着付け教室を開催しました。男女で着方が違うので別々に分かれて実習しました。女子が一通り指導を受けている間に、男子は二度着ることができました。男子は角帯で貝の口結びをしましたが、結び目の長さがうまく調節できず、何度も巻き直しをしている生徒が多かったです。女子は身の丈より長い浴衣に苦戦していました。長い半幅帯で巻きリボン結びを作りましたが、なかなか形が作れずにいました。完成したりボンを後ろに回し、それぞれ違うリボンを見せ合う姿は微笑ましかったです。初めて浴衣を着用する生徒も多く、立ち振る舞いでは、正座からの立ち上がりで、うまく立ち上がれずに前のめりに転ぶ生徒もいました。日本の伝統文化を堪能していました。



『心と命の教育活動講演会』 12月2日

岡山県警のご協力で1年生が『心と命の教育活動講演会』を開催しました。中学2年の長女を交通事故で亡くされた秋田明美さんを講師に迎え、命の大切さ・事故防止への努力・家族とのコミュニケーションについて語っていただきました。生徒もしっかりとそのお言葉を胸に刻んでいました。

《生徒の感想より》

- どれだけ今が楽しくても、明日何が起こるかわからないと思ったし、親の気持ちをあまり考えたことがなかったので、自分の気持ちだけじゃなく、親の気持ちも考えて生活していきたいです。
- 僕は「生きていることだけで幸せなんだな。」と思いました。（中略）特に「楽しい出来事の中には落とし穴がある。」という言葉は、ちょっとした不注意で将来に関わるような出来事が起こるとい警告にも感じ取ることができて、少し恐怖を覚えました。けれども、同時にいつでもこの最悪の展開に備えることはできないし、精神的にも苦しくなってしまうなと思いました。そこで、後から後悔が残らないように、今日も親と楽しめるような時間をとりたいなと強く感じました。

つばやき…

先日、美咲中央小学校に行ってきました。その中で約1時間、小学6年生4名と地域の方と“おしゃべり”をしてきました。様々なテーマで話をしましたが、小学生が将来に向けてしっかりと考えを持っていることに感動しました。「将来就きたい仕事や取り組みたいこと」「美咲町が今後どのように変わっていくのが良いか」などに対して、自分の思いとはっきりした根拠を楽しそうに語ってくれました。きっと中学生になった皆さんは、もっともっと強い思いを持っているんだろうな…。今度、そんな機会を持ちたいですね。